

令和3年度BSCフォローアップシート（年度末評価用）

病院(所属)名: 精神医療センター

区分	戦略的目標	BSCの当初目標設定内容			年度末進捗状況			評価・今後の対応	
		業績評価指標	数値目標	主なアクションプラン	アクションプラン実績	数値目標実績	5段階評価		
顧客の視点	政策医療の充実	救急・緊急診療の受入件数(件)	90	救急医療の充実 救急システムによる患者受入と空床確保	急性期病棟において治療評価会議で入院患者の治療計画を検討し、また空床確保会議でベッドコントロールについて協議し、緊急入院に備えて空床(保護室、個室)確保に努めた。また、個室病床を有効に活用するため、病棟の入れ替えを実施した。	105	A	昨年度同時期と比べ件数は増加した。引き続き、緊急入院に備えて空床確保に努める。	
		アルコール延べ患者数(外来)(人)	3,000	アルコール依存症外来の充実	アルコール専門外来やリハビリプログラム等の取組を推進し、また、依存症診療検討委員会等で診療の充実に向けた具体的な取組等について検討した。	3,012	A	外来アルコール患者数は目標値を達成しており、引き続き他医療機関との連携および啓発活動を推進していくなど、積極的に受け入れていくよう取り組む。	
	司法精神医療の充実	退院者数(人)	7	法に基づく医療体制を整え、対象者の社会復帰を促進	精神疾患により重大な他害行為を行った人に対して、手厚い専門的な医療を提供するとともに、医療観察制度に基づく指定入院医療機関として、保護観察所の支援のもとで、保健所・関係機関と連携を図り社会復帰を促進している。 入院患者は7名、退院者は4名であった。 開床以来(H25年11月)55名が退院し社会復帰を促進している。	4	B	引き続き、医療観察病棟の適切な運営を行い、対象者の社会復帰の促進に努める。	
	地域医療・福祉との連携強化と支援	平均在院日数(1, 2病棟)(日)	90	長期入院患者への退院支援、退院に向けた地域医療機関との連携と協働	多職種によるカンファレンスを実施し、退院に向けての支援体制を整えている。	72	S	引き続き多職種による退院促進をセンター全体で取り組んでいく。	
		紹介率(%)	50.0%	精神科クリニックや病院からの紹介促進	紹介率、逆紹介率は目標値を下回ったが、新規入院患者数は目標値を上回った。	38.8	C	今後も、患者の受入・退院促進のため地域医療機関との連携・調整の推進に取り組んでいく。	
		逆紹介率(%)	50.0%			43.5	B		
	新規入院患者数(1, 2病棟)(人)	310	ギャンブル等依存症・薬物依存症治療の充実	323	A				
	患者サービスの向上	入院患者満足度調査評点(1, 2病棟)	4.0	患者満足度調査の実施・結果分析・業務改善	サービス向上委員会での入院・外来患者等を対象として10月に調査を実施する。	3.5	C	調査結果については、サービス向上委員会で分析し、必要な改善等を図っていく。	
	財務の視点	収支改善	経常収支比率(%)	100.6%	収益の確保と費用の削減	管理会議・病床管理運営委員会等において、決算、予算、月次収支状況や病床利用率など随時報告し、経営・運営状況の院内周知と改善対策に努めている。	98.9	B	引き続き、会議・委員会等で現状報告していくとともに、持続的経営安定化に向けて収支改善策等協議していく。
		急性期患者対応の拡大	病床利用率(1, 2病棟)(%)	74.0%	ベッドコントロールの充実	病床管理運営委員会や空床確保会議等で入退院の動向や患者の状況等を把握しながら病床を管理している。また、個室病床を有効に活用するため、病棟の入れ替えを実施した。	62.9	B	コロナ感染患者受入れにも配慮しつつ、アルコール関連等の入院患者を増やすため他医療機関との連携を図り、また断酒教育プログラムを柔軟に実施していく。 引き続き情報共有を行うとともに、個室病床の有効活用にも努める。
内部プロセスの視点	医師確保の推進	常勤医師の定数に対する充足率(%)	71.4%	医師の確保に向けた働きかけ	大学等との連携強化や医師による個別の要請を継続して行い、また研修医の受入れ拡大、ホームページなどによる情報発信に取り組んでいる。また、専門医確保のため、子どものこころ専門医研修施設群の認定申請を行った。	67.9	B	R3年4月から常勤医師1名増となった。また、10月から常勤医師(会計年度任用職員)1名を任用した。引き続き常勤医師の確保に向けて取り組んでいく。	
	業務改善の推進	1人当たり時間外勤務時間数(時間)	10.0	効果的な会議の推進・業務改善	毎月の管理会議、地方衛生委員会等で、各部署の時間外勤務実績を報告し、時間外勤務の削減の取組を促した。	8.4	A	コロナワクチン接種への協力等のため、昨年度比では増加したが、目標値内で実施できている。引き続き、情報共有や呼びかけを行い削減に努めていく。	
長学 の習 と点 成	職員教育の充実	全職員向け研修開催回数(回)	15	職員向けの内部研修会の開催	新型コロナウイルス感染防止に留意し、オンライン研修を取り入れるなど開催方法を工夫し、職員が積極的に参加できるように努めた。	13	B	感染防止に留意し、引き続き研修を計画し、開催方法を工夫した周知に努め、職員教育の充実を図る。	